

年度評価シート（令和2年度）

課名 障害福祉企画課

施設の名称 静岡市清水みなとふれあいセンター	指定管理者名 社会福祉法人 静岡市しみず社会福祉事業団
1 履行状況	
業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。	
(1) 維持管理業務	
①危機管理、防災対策	
<ul style="list-style-type: none"> ・安否コールシステムによる非常時の連絡体制を確保している。 ・送迎ルートของヒヤリハットマップを整備し、事故の防止に努めている。 ・防災マニュアルに則り、年3回の防災訓練を実施し、利用者の安全確保に努めている。 	
②建物・設備等の保守管理業務	
<ul style="list-style-type: none"> ・第三者委託による保守管理に加え、日頃から職員が施設内の点検を行っている。 ・定期清掃年4回に加え、職員による環境整備を年12回実施している。 ・老朽化等に伴う設備修繕や安全対策として修繕を随時実施している。 	
(2) 事業実施状況と利用者数 登録者数：72人、1日平均利用者数：9人 (前年度 登録者数：77人、1日平均利用者数：12.1人)	
事業名	開催数 参加人数 ※（ ）内前年度
機能訓練、社会参加促進 (書道・ペン習字等9教室)	延べ66回 (延べ68回) 延べ497人 (延べ829人)
体力増進 (卓球、水中運動等13教室)	延べ128回 (延べ114回) 延べ1,254人 (延べ1,373人)
※登録者数は、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛などにより、前年度より減少した。	
※事業実施は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市からの要請に基づき4～5月の事業を休止したこと、活動内容や実施方法（グループ編成）を見直しや教室の人数制限を行ったことから昨年度と比較し参加者数が減少したが、体力増進事業は開催数を増やして実施した。	
③障害者福祉団体等への事業運営協力 1件	
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のために10件が中止となった。	
④啓発活動	
<ul style="list-style-type: none"> ・みなとだより（広報紙）を年12回、事業団広報誌「つばさ」を年1回発行し、施設の情報発信に努めている。 	
⑤地域福祉活動	
<ul style="list-style-type: none"> ・駒越地区企画委員会（4、5月。以降は新型コロナウイルス感染症の影響により中止）への参加を通して、地域との関わりを深めている。 	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため6事業が中止となった。

(3) 事業実施状況

①施設運営関係

- ・利用者の施設利用等に係る各種手続きが適正に行われている。
- ・新規利用者獲得のため、休日の事業実施、チラシの配布、事業説明などに積極的に取り組んでいる。
- ・ボランティア募集チラシの近隣自治会への回覧やシニアサポーター事業の登録を行いシニアサポーター活動会へ参加し周知を図るなど、ボランティアの増員に努めている。

②利用者支援関係

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による事業中止の代替事業として、電話相談業務を実施し、利用者への相談支援、独居利用者への健康状態の確認などを行っている。
- ・希望する利用者に対し、送迎サービスを実施している。
- ・天候等を踏まえ、利用者の安全確保に努めている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）
利用者からの意見・要望については随時受付し、対応及び今後の再発防止に向けた取り組みを行っている。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 市民アンケート

本施設は、身体に障がいのある人を対象に講座や教室等を開催している施設であり、利用者が限定されているため、広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

(2) 利用者満足度調査

施設利用者に対して年1回満足度調査を行っている。アンケート回収率は98.4%と高い回収率である。質問項目に対し、「はい」と答えた人の割合は89.36%と高い満足度を得ており、職員と利用者の良好な関係が構築されていると評価できる。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、概ね予算のとおり執行されており良好である。送迎台数やルート調整などによる燃料費の削減、節電など経費削減に対する職員意識の醸成が図られている。また、感染症防止対策費用の捻出のため、助成金申請のほか、寄付事業等に応募し、マスクや消毒用アルコール等を確保している。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

4～5月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために事業を中止したが、代替事業や6月以降の各種講座、教室の開催は適切に実施されており、良好な結果であった。

施設の保守・点検等必要な維持管理が適宜なされている。また、計画的な修繕が実施されている。

職員研修において、多様な研修が実施された。

財政運営については、概ね予算通りの執行となり健全な状態である。

利用者満足度調査についても、良好な結果が得られている。

積極的に新規利用者を増やすための取組を積極的に行っているが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり利用者増とはならなかった。今後も、各種広報の実施、関係機関への働きかけ、利用者のニーズに合ったサービス提供など新規利用者の獲得に努めていただきたい。